

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群登録記念

九州国立博物館「大宰府学研究」事業シンポジウム

知られざる沖ノ島祭祀

【日時】

2018年1月20日(土)

13:00~17:00(受付12:30~)

【会場】

九州国立博物館 ミュージアムホール

【定員】

280名(参加申込不要・入場無料)

基調講演

「沖ノ島祭祀の実像

13:10~14:10

— 古代の祭式からみた沖ノ島祭祀遺跡 —

笹生 衛(國學院大學教授)

研究発表

14:25~14:55

「巨岩と社殿」 小嶋 篤(九州国立博物館)

14:55~15:25

「沖ノ島祭祀と遣唐使の航海」 大高 広和(福岡県世界遺産登録推進室)

15:25~15:55

「御長手神事と沖ノ島」 岡 崇(宗像市世界遺産登録推進室)

パネルディスカッション

16:10~17:00

「知られざる沖ノ島祭祀」

※毎週金曜日・土曜日は20時まで開館(入館は19時30分まで)

沖ノ島祭祀遺跡(1号遺跡)

主催:九州国立博物館、福岡県 共催:「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産推進会議

写真/阿部伸治

——2017年7月に世界遺産に登録された沖ノ島。
いにしへの沖ノ島で行われた祭祀はどのようなものだったのか、
最新の見地からその謎に迫る。

—— 基調講演者紹介 ——



笹生 衛 (さそう まもる)
國學院大學教授

専門分野は祭祀考古学。博士(宗教学)。著書に『日本古代の祭祀考古学』(吉川弘文館)などがあり、『神と死者の考古学』(吉川弘文館)では第4回古代歴史文化賞(優秀作品賞)を受賞。

2018年1月20日(土) 13:00~17:00

**九州国立博物館
ミュージアムホール**
福岡県太宰府市石坂4-7-2

申込不要
入場無料
(定員280名)

- 西鉄電車** ○西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急/急行で約19分)で西鉄二日市駅乗り換え、太宰府線(約5分)で太宰府駅下車、太宰府駅から徒歩約10分。
- J R** ○JR博多駅からJR鹿児島本線(快速約15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約5分)、西鉄二日市駅からは西鉄太宰府線利用。
- 西鉄バス** ○博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から太宰府駅下車で約40分。太宰府駅から徒歩約10分。
- 自動車** ○九州自動車道/太宰府ICまたは筑紫野ICから、高雄交差点経由で約20分。
○福岡都市高速/水城出口から、高雄交差点経由で約20分。
- タクシー利用** ○JR二日市駅から約15分・福岡空港から約30分。

お問い合わせ

TEL:050-5542-8600 NTTハローダイヤル
(午前8時~午後10時/年中無休)



同時開催

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群パネル展

世界遺産登録にあわせて作成した新たなパネルと映像で遺産群の価値と魅力を紹介します。

日時 2018年1月16日(火)~21日(日)

会場 九州国立博物館 エントランスホール

内容 パネル展示・映像上映 **参加費** 入場無料

パネル展についてのお問い合わせ
福岡県世界遺産登録推進室
TEL 092-643-3162

※ミュージアムホール・エントランスホールへは無料で入館できます。金曜・土曜は20時まで開館中です。